2011年度後期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。 データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

<調査概要>

【調査実施時期】 2012年 1月10日(火) ~ 2012年 1月23日(月)

【調査対象】 姫路獨協大学の全学生

【調査方法】 授業出席者に対して配付、授業時に回収

【調査内容】 教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価

【総配付サンプル数】 22,919 枚

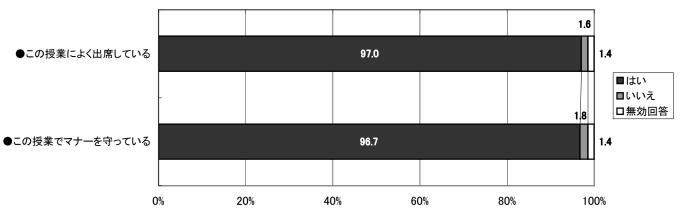
【調査回収サンプル数】 13,261 枚 【回収率】 57.9 %

学部別		学年別	
<u> </u>	1,881	1 年	4,025
		2 年	4,253
<u>法学部</u>	2,276	3 年	2,780
		4 年	1,812
<u>経済情報学部</u>	2,801		
		性別	
<u>医療保健学部</u>	3,884	男性	7,962
理学療法学科	955	女 性	5,095
作業療法学科	740		
言語聴覚療法学科	639	学生区分	
こども保健学科	805	学部生	11,825
臨床工学科	745	留学生	1,111
		その他	67
<u>薬学部</u>	2,188		

<学生の受講態度について>

(回答者数 = 13,261)

- ○『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が97.0%と圧倒的に高く、授業への出席率の高さがうかがえる。
- ○『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」は96.7%と圧倒的に高く、マナーの高さがうかがえる。
- <学生の受講態度について>の設問においては、2008年度前期よりほぼ毎回、「はい」の回答が95%を超える高い回答になっている。



※体育科目は(1)~(3),(12)の質問文の内容を変更して実施。【()内参照】

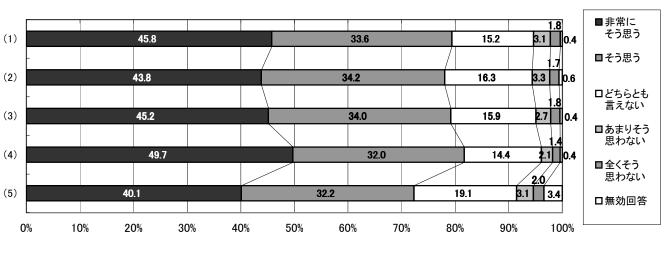
<教員の授業に関する基本的な質問>

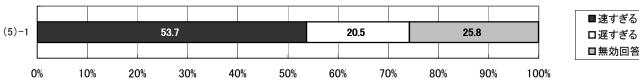
(回答者数 = 11,506)

- <教員の授業に関する基本的な質問>の5つの設問全てで、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以 上あるので、概ね満足しているといえる。
- ○『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計 は81.7%であった。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。
- ○『この授業の進度は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」と回答した人の合計は 5. 1%(約600名弱)であった。そのうち53. 7%の回答者は授業の進度を『速すぎる』としている。

設問項目

- 教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。
- (教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)
- 教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。 (教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。)
- 教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 (3)
- (毎回、少しでも運動技術は上達している。)
- 教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。
 - この授業の進度は適切である。
- (5) 但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、
 - (5)-1 この授業の進度は

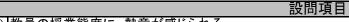




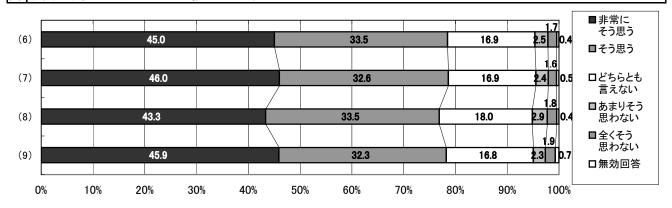
< 教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 11,506)

- <教員の授業に関する姿勢についての質問>は、全設問ともに、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計が75%以上あるので、概ね満足しているといえる。
- 逆に、各設問において「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が5%弱という事で、不満を持った学生の少なさがわかる。



- (6) |教員の授業態度に、熱意が感じられる。
- (7) ||教員は、学生からの質問等に適切に対応してくれる。
- (8) 教員は、授業の秩序を保つための努力を行っている。
- (9) ||教員は、学生に対して公平に接している。



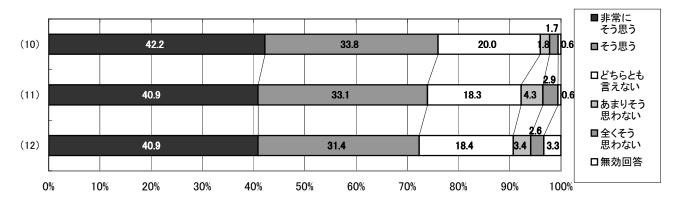
<授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 11,506)

- <授業の内容に関する質問>の3つの設問全てで、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、概ね満足しているといえる。
- <授業の内容に関する質問>の中では、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』という質問に対し「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が76.0%と最も高い。
- 逆に、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計がもっとも高い設問は、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』で7.2%であった。

設問項目

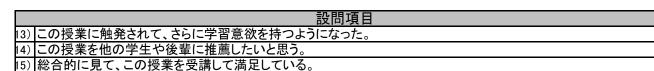
- 10) 授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている。
- |11)||授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる。
- 。 この授業を通じて、新しい知識を得たり、物の見方や考え方が学べる。
- ^{「2)}(この授業を通じて、運動・スポーツや健康に対する興味や関心が深まった。)

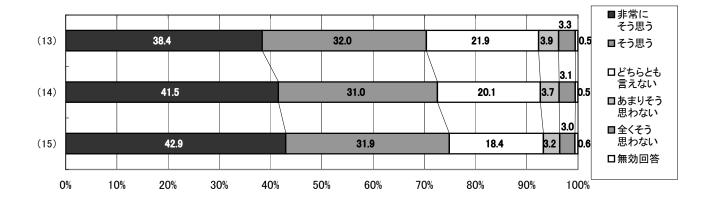


<授業に対する満足度に関する質問>

(回答者数 = 11,506)

- <授業に対する満足度に関する質問>の3つの設問全てで、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、概ね満足しているといえる。
- ○『総合的に見て、この授業を受講して満足している。』という質問に対し「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が 74.8%と最も高い。
- ○『この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。』については、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した合計が70.4%で、全設問の中で一番低い満足度になっている。





■データ分析

全体データについて------

●受講態度について

授業への出席や受講マナーは回答者の評価が高い事から、積極的に授業に参加していることを伺う事ができる。 受講態度については、2008年度から毎回高い評価になっている。

●教員の授業に関する質問について

教員の時間厳守に関する評価では、は81.7%の回答者は時間を守っていると感じている。 授業進度については7割以上の回答者が満足している。5.1%の満足していない回答者の中で53.7%は、進度が「速すぎる」としている。逆に「遅すぎる」と回答した人は20.5%になっている。

●教員の授業に関する姿勢について

授業に関する姿勢については、全ての設問で75%以上の回答者が満足をしているという結果になった。 逆に満足していない回答者は、5%弱しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がいえる。

●授業内容について

授業内容については7割以上の回答者が満足しているという結果になった。

●授業に対する満足度について

総合的満足度を問う設問では、74.8%の回答者が満足をしているという結果になった。 逆に、学習意欲を触発されたという設問では、70.4%が満足しているが、これは全設問で一番低い満足度であった。

●前期授業評価アンケートと比較して

全般的に、今回の結果は満足度(「非常にそう思う」+「そう思う」の合計回答率)が高くなっている。